

部活動などの活躍

《ソフトテニス部》



荒川区春季大会

女子団体 **第3位** ブロック大会出場
男子団体 **第3位** ブロック大会出場

《陸上競技部》

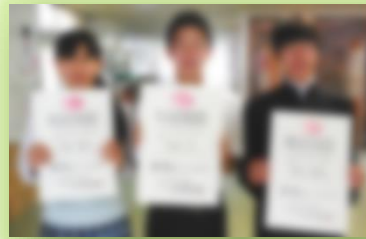


第67回地域別陸上競技大会

共通男子走幅跳 **第1位6m06** ○○ ○○さん
共通男子走高跳 **第6位1m68** ○○ ○さん
共通女子走高跳 **第4位1m44** ○○ ○○さん

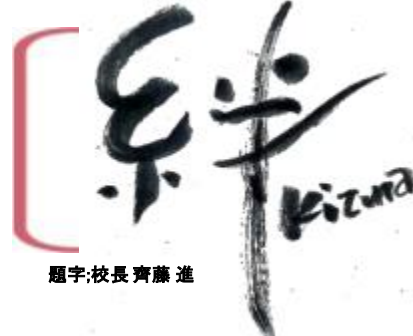


ソフトテニス部 区春季大会にて



左から、○○さん、○○くん、○○くん

6月から夏季大会
がスタート！
3年生には最後の公式大会です。
応援よろしく
お願いします！！



題字:校長 齊藤 進



学校だより
平成28年5月
第 63号
荒川区立南千住第二中学校



ナンちゃん・ニーくん

陰徳(いんとく)を積む(つむ) ～誰もいないところでゴミを拾える人に～

校長 齊藤 進



奈良薬師寺にある東塔(修繕中)と西塔の頂上には水煙という火炎状の装飾金具があります。これは火事の連想を避け、同時に水難をおさえる意味もこめて名づけたといわれています。

高さ34.1mを誇る塔の頂上には右の写真にあるような見事な彫刻があります。この彫刻を見たいと思っても、34mの高さにあるものを見ることはできません。なぜ、当時の人は地上から見えないとわかってこれほどの彫刻を飾ったのでしょうか。実はここに古(いにしえ)の日本人の美しい心があるのです。見えない場所だからこそ手抜きをしない、という心があったのです。



手抜き工事とか耐震偽装とかといった問題が起こると、美しい日本人の心はどこに行ったのかと嘆かしくなります。

ここで5月10日から12日に行われた修学旅行での本校生徒の善行を実名で紹介します。

体験学習が終わった後誰もいない部屋で黙々と椅子をきちんと並べなおした○○○○さんと○○○○○さん、生徒全員がお小遣い帳の記入が終わった後散らかった消しゴムのかすを拾い集めた○○○○くん、その他風呂の後片付けを自主的におこなった3組男子生徒など、とてもすばらしい光景を見ることができました。薬師寺の水煙もホテルでの生徒の善行のどちらも見ていないところ、見えないところで心配りをする美しい古の日本人の心に触れた思いです。

さて、陰徳を積むとは、誰もいないところで善い行いをする事です。身近でできることでは、誰もいないところでゴミを拾うことです。確かに誰も見ていません。しかし、自分が見ています。そんな美しい心をもった人になれたらいいですね。

南千住マイスターのコーナー

南千住の史跡・文化財 第2回 『首切りの地蔵(延命寺)』

前号で紹介した回向院からJR常磐線の線路を挟んですぐ南側に「首切り地蔵」で有名な「延命寺」があります。延命寺はもとも回向院の敷地の一部でした。1895(明治28)年、常磐線の敷設に伴い、回向院の敷地が分断され、首切り地蔵を含み現在の位置に移動しました。寺務所が回向院側にあるなど、檀家さんの不便もあり、1982(昭和57)年、回向院から分離独立しました。

延命寺がある場所はもとも江戸初期につくられた小塚原刑場があった所です。小塚原刑場は、鈴ヶ森、大和田と並ぶ、江戸の入り口にある三大刑場でした。この刑場では、明治に入ってから刑場が廃止されるまで、約20万人以上の罪人が、磔、斬罪、獄門などで処刑されたと言います。処刑された死体は丁寧に埋葬されるのではなく、土を被せる程度で、夏になると周囲に臭気が充満し、野犬やイタチの類が食い散らかして地獄のような有様だったともいいます。ゴツ通りが常磐線をくぐる地下道建設時にはたくさんの人骨が出てきたとも言われています。そんな刑場での刑死者を弔うため、1667(寛文7)年に本所回向院の住職である弟譽義親(ていよぎかん)が隣接する場所に常行堂を創建しました。これが後の南千住回向院の始まりです。

敷地内にある延命寺地蔵、通称「首切り地蔵」は、1741(寛保元)年に建てられました。高さは3.6m余り、台座を含めると5mを超える大きなお地蔵様です。処刑されて無縁となった人々の霊を静かに見守っています。記憶に新しい東日本大震災では大きな揺れのため石組みがずれ、バラバラになる被害を受けてしまいました。しかし翌年8月、地元の人々や荒川区の協力を得て修復されています。常磐線で南千住を出て上野方面に向かうとすぐ左手に大きな首切り地蔵を見ることが出来ます。



首切り地蔵 延命寺

離任式

4月22日(金)に離任式が行われました。この日は、昨年度まで南千住二中で8年間にわたり授業や部活動、学校生活でお世話になった**横山暢勇先生**と事務室の**宮谷眞由美さん**の2人をお招きして、感謝の気持ちを伝えました。

吹奏楽部の演奏にあわせて先生方が入場し、式が始まりました。校長先生からの紹介に続き、先生方よりお話をいただきました。横山先生のお話からは、都内で2番目に大きな中学校



お世話になった先生方へ感謝をこめて手紙と花束の贈呈



で1学年7クラスの数学を担当し、女子バレーボール部の顧問としても活躍されている様子がかがえしました。その後、代表生徒から感謝の言葉と花束が贈られました。

横山先生には、〇〇〇〇さんがお礼の言葉、〇〇〇〇くんが花束を、宮谷さんには、〇〇〇〇さんがお礼の言葉、〇〇〇〇さんが花束を贈りました。最後に惜別の思い

を込めて、全校生徒による校歌斉唱を行いました。南二の伝統のひとつである歌声を、2人の先生方は1小節ごとにかみしめるようにうなづきながら聞いていらっしゃいました。退場は吹奏楽部による「あとひとつ」の演奏にのせて…。花道を歩む2人に向けて大きな拍手が送られ、先生方も生徒たちも別れを惜しみました。

横山先生、宮谷さん、これまでありがとうございました。

川の手荒川まつり

都立汐入公園とその周辺で、4月29日(金・祝)に、「川の手荒川まつり」が行われました。今年で30回を迎えるこの催しでは、荒川や交流都市釜石市の特産品の販売やステージショー、パレードなどが行われ、毎年多くの人で賑わいます。

そのパレードに、昨年に続き、南千住二中**吹奏楽部**が依頼を受けて参加。南千住ドナウ広場から汐入公園までを行進しました。初夏の訪れを告げる華やかで活気ある演奏に、沿道の皆さんから歓声と大きな拍手があふれました。吹奏楽部の皆さん、お疲れ様でした。



もうすぐ運動会!

5月28日(土)は第28回運動会です。16日(月)からは本格的な練習もはじまり、朝の生徒会朝礼では、運動会実行委員長の〇〇〇〇さんから赤・白・黄の色別対抗のクラス分け発表がありました。運動会実行委員が色ごとのクラス名を記した模造紙を広げると、生徒たちからは、おーっ!という歓声が上がリ、運動会への意気込みがあふれました。各クラスの色は以下の通りです。

- 赤組** 1年1・2組 2年1組 3年1組
- 白組** 1年3・4組 2年2組 3年2組
- 黄組** 1年5組 2年3組 3年3組

各色の応援団も決まりました。赤組団長は〇〇〇〇くん、白組団長は〇〇〇〇くん、黄組団長は〇〇〇〇さんが務めます。

運動会練習では、南千住二中の伝統であるラジオ体操や閉会式で高らかに歌う校歌の練習に一生懸命取り組んでいます。また、学年種目や学級対抗リレーなどの練習にも初夏の暑さを上回るほどの熱が入っています。入場は南千住二中はじめての行進を行います。当日をお楽しみに!



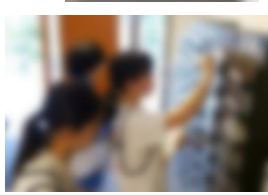
上:大空にこだまする歌声
左:色分け発表で歓声に包まれる会場



ラジオ体操の練習風景。目指すは加藤先生!

近隣の皆さんへご挨拶

5月19日(木)に、レスキュー一部の2年生・3年生が近隣にお住まいの皆さんへ運動会の開催について手紙をお届けしました。放送の音やかけ声などでご迷惑をお掛けしますが、心に残る運動会となるよう全力で取り組みますので、どうぞよろしくお祈りします。



27年度あらかわMBA表彰

「あらBOSAI2016の実施」

齊藤 進 校長先生 松田 公好 副校長先生 笹川 達矢 先生

「年度初めに困らない事務の手引きの作成」

宮谷 眞由美 さん 坂間 浩子 さん

前期生徒総会



全校生徒がアリーナに集合



議長団の皆さん



質問者も回答する
委員長も真剣です！

学校には生徒会というものがありますが、これはその名の通り、「生徒の会」であり、生徒が主役となって、よりよい学校生活をつくっていくための活動です。生徒総会は、この生徒会の活動方針や具体的な活動計画を決める大切な議決機関で、前期(5月)と後期(10月)の1年に2回、全生徒会員、つまり全校生徒が一堂に会して行われます。今年度の前期生徒総会は、5月2日(月)5校時に行われました。

総会は、生徒会本部役員〇〇〇〇くんの開会の言葉に続き、生徒会長〇〇〇〇くんの「生徒一人一人が南二中をつくっているという自覚をもって生徒総会にのぞみましょう」という呼び掛けで始まりました。つづいて生徒会役員〇〇〇〇さんが生徒総会の議事の進め方を全校生徒に説明しました。議事の進行は、中央委員会から推薦を受けた議長団により行われました。議長は〇〇〇〇くん、副議長は〇〇〇〇くん、〇〇〇〇さん、書記を〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが務めました。

議事は、生徒会本部、学級委員会、図書委員会、環境委員会、健康委員会、JRC委員会、放送委員会の順に活動方針や活動計画が発表され、それに対して事前にクラス討議を経た質問、修正意見、賛成意見などが各クラスの代表から出されました。活発な討議の後、採決され、ほぼ全会一致で生徒会本部、各委員会の活動方針・活動計画などが承認されました。

議事が終了した後は、各学年の学年委員長(1年生5組〇〇〇〇くん、2年生3組〇〇〇〇さん、3年生1組〇〇〇〇くん)が学年目標を、さらに各クラスの学級委員から学級目標が発表されました。最後に、生徒会役員〇〇〇〇さんの「今日の生徒総会で話し合い、生徒全員で決めた活動方針・内容を学校生活に生かしていきましょう」という言葉で閉会しました。生徒会スローガン『磨き上げよう 南二の絆 地域との交流』や学年・学級目標のもと、各委員会、そして生徒会員の一人ひとりが活発に活動することを確認できた生徒総会でした。

熊本地震・緊急支援募金

平成28年4月、熊本を大きな地震が幾たびとなく襲い、甚大な被害をもたらされました。その一報を受け、JRC委員会がすぐに集められ、委員長の〇〇〇〇くんを中心に「いま私たちができることは何か」を話し合い、緊急支援として4月19日(火)～22日(金)に募金活動を行うことになりました。生徒やご家族、教職員の協力と善意で4日間に集まった募金は、116,479円にのぼり、JRC委員会によって荒川南千住五郵便局から日本赤十字社へ熊本地震災害義援金として送られました。今後、被災地の復興や被災者支援に役立てられます。皆さまのご協力、ありがとうございました。



JRC委員1年生の皆さん

1年生 地域学習スタート！

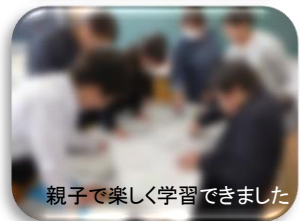
5月から、1年生の地域学習が本格的にはじまりました。これに先立ち、4月22日(金)6校時の総合の時間には、南千住二中の玄関前にある火力発電所の史跡を示す看板や1階ホールにある火力発電所の模型やスカイツリーの模型、そして片目の緋鯉、千住大橋の大亀、牧の野の大蛇の御輿を前に、南千住のまちの歴史や隅田川にまつわる妖怪伝説について説明を受けました。

5月14日(土)の授業公開日には、南千住の白地図の上に史跡や文化財を示すシールを貼る「地図で探そう」を実施。保護者の皆さんにも参加いただき、一緒に考えたり、話し合ったり、38カ所の史跡・文化財の場所を探しました。完成した地図から南千住の地域は古くから栄え、その様子を後世に伝える多くの史跡に恵まれていることがわかります。

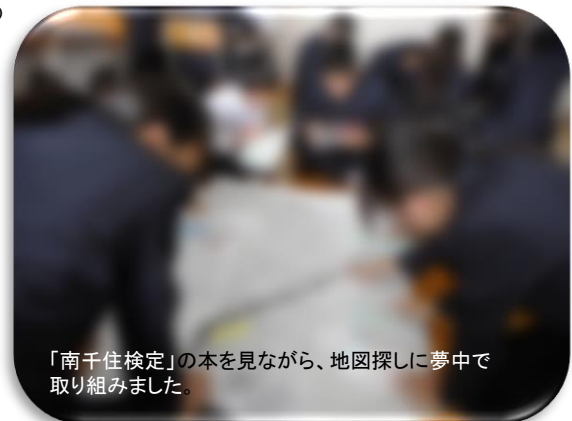
6月には南千住二中3年生のガイドによるパネルやタブレットPCなどを使った史跡や名所の説明・紹介、7月には「あらかわの伝統技術展」の見学などが予定されており、「南千住の歴史を語る南二中生」を目指して地域学習を頑張っています。



スカイツリーの模型前で



親子で楽しく学習できました



「南千住検定」の本を見ながら、地図探しに夢中で取り組みました。

2年生 オーケストラ鑑賞教室

連休明けの5月6日(金)、荒川区立中学校オーケストラ鑑賞教室が上野の東京文化会館で行われ、南千住二中からは2年生が参加しました。

この日は東京ニューシティ管弦楽団によるオーケストラ演奏が行われ、歌劇「カルメン」前奏曲からはじまり、楽器の紹介とアンサンブル演奏をはさみ、バレエ組曲「ガイーヌ」、ブラームスの「ハンガリー舞曲第5番」などメロディや速度が変化するクラシックや映画の名曲6演目が披露されました。「スター・ウォーズ」のテーマ曲がとび出したときは、その迫力に誰もが圧倒され、思わず身を乗り出して聴き入りました。本格的なコンサートホールもオーケストラ生演奏も、生徒たちにとってはおそらくはじめての体験。音楽のもつ力に触れ、感銘を受けるたいへん貴重な機会となりました。

南千住二中2年生は鑑賞態度や電車内でのマナーも素晴らしく、またひとつ成長した姿が見られました。



3年生 修学旅行



新幹線内はゲームで大盛り上がり



班行動開始！



皆そろって、いただきます！



せんとくんのお迎えに大喜び！！



ご住職の説法は勉強になりました。

5月10日(火)から12日(木)まで、3年生は2泊3日の修学旅行でした。3年生にとってはとても楽しみにしていた中学校生活最大の宿泊行事です。事前から準備を重ね、この日を迎えました。グループごとに南千住駅でチェックを受け、東京駅の集合場所に向かいました。出発式は実行委員の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんの司会で行われました。副委員長の〇〇〇〇くんの「最高の修学旅行にしましょう！」の出発の言葉に、期待と気合いを胸いっぱいに出発。

新幹線内では早速それぞれの班でゲームや楽しいおしゃべりが始まり、車内は元気で明るい声、表情であふれました。

京都駅に到着すると、点呼のあとは班行動スタート。銀閣寺、二条城、三十三間堂、遠くは伏見稲荷など、事前に予定していたコースをバスや地下鉄を乗り継いでまわりました。

1日目はあいにくの雨でしたが、雨に煙る古都・京都もまた美しく、趣があり、その魅力を存分に楽しむことができました。初日の宿泊先は、「ホテル本能寺」。はじめての京都に迷った班もありましたが、行く先々での温かなもてなしに励まされ、全班無事に到着しました。部屋で荷物の整理が済んだら、お待ちかねの夕食の時間。この日はすき焼きをいただきました。皆で囲む鍋に、疲れた顔もおもわず満面の笑み。食欲も全開で、ごはんを何杯もおかわりする姿が見られました。夕食後は体験学習の「清水焼の絵付け」に挑戦！オリジナリティあふれる作品の出来上がりに大満足でした。

二日目午前中は班ごとのタクシー行動。金閣寺や嵐山、さらに合格祈願へ北野天満宮などをめぐり、京都観光を終えました。タクシーの運転手さんからは細やかなおもてなしを



バスガイドさんの説明に聞き入る



最後の昼食は心なしか寂しそう...

受けて皆感激し、名残り惜しむ別れとなりました。午後からは、電車を使って奈良へ。班ごとに奈良公園を自由行動しました。かわいい鹿たちに囲まれて、鹿せんべいをいくつも買った生徒もいました。この日の宿泊は、「奈良パークホテル」。豪華な付まいに気持ちが高まり、なんとあの「せんとくん」がお出迎えに来て、皆大興奮でした。豪華な懐石料理に舌鼓みを打ったあとは、「漆器の加飾体験」へ。思い思いの図柄に真剣な眼差しで筆で一色ずつ入れて、思い出に残る素敵な作品を完成させました。

三日目はクラスごとにバスに乗り込み、最初に向かったのは薬師寺でした。薬師寺ではお坊さんの説法を聞きました。説法と言ってもユーモアを交えての楽しいお話で、自然に引き込まれました。笑いも起こるお話でしたが、その中でも「今日もおかげさまの気持ちを忘れずに頑張りましょう」という

お話に、感謝の気持ちを持って毎日を生きることで、明るく元気に過ごせることを学びました。続いて向かったのは法隆寺。世界最古の木造建築を散策し、五重塔や金堂の釈迦三尊像などを拝観しました。そしてたくさんのお土産と思い出をかばんに詰め込んで、帰りの新幹線に乗り込みました。

自分たちの力で作り上げた3日間の修学旅行。多くの成果と思い出ができ、また一回り大きく成長した3日間でした。



清水焼の絵付け体験



一筆一筆を丁寧に...



漆器の加飾体験



皆真剣です！